

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017400	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	観光活動事業		所属名	経済観光部 観光戦略課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 位置 づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標 の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光活動事業費			予算事業コード	01-06-01-03-01-01

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県外のメディア、エージェント及び観光客等
意図 (どのような状態 にするために)	本市を積極的にPRし、観光客の増加を図る。
手段 (どうするのか)	マスコミキャラバン及びイベントキャラバンを実施するとともに、県外旅行エージェントと折衝を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携 ③観光関係団体との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携 ③観光関係団体との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携 ③観光関係団体との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携 ③観光関係団体との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携 ③観光関係団体との連携	
	年度別実績	①鳥取県コンベンション誘致説明会への参画 ②姫路岡山鳥取周遊観光パンフレットの更新 ③					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,515	0	0	0	0	
	直接経費 A	1,515	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,515	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	コンベンション誘致活動の実施	回	目標	1	1	1	1	1	
				実績	1	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
	2	姫路市・岡山市と連携したPR活動の実施	回	目標	3	3	3	3	3	
				実績	3	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P131（経043）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 コンベンション誘致活動</li> <li>2 HOTトライアングル関連事業</li> <li>3 観光関係団体との連携</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 鳥取県コンベンション誘致説明会でPR活動を実施</li> <li>2 姫路市・岡山市と連携したHOTトライアングルPR活動を実施</li> <li>3 山陰観光連盟等の観光関係団体と連携</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 関係団体や交流自治体との連携により、今後も観光PRとコンベンション誘致活動を展開する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	コンベンション誘致活動の実施	100%				
	2	姫路市・岡山市と連携したPR活動の実施	100%	100%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	いずれも関係団体との連携により当初予定通り事業完了した
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	いずれも関係団体との連携により当初予定通り事業完了した

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p><small>関係団体と情報共有し、必要に応じ手段の改善を講じながら事業を推進する</small></p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017500	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	「恋人の聖地／白兔海岸」推進事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

## 1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名 「恋人の聖地／白兔海岸」推進事業				予算事業コード	01-06-01-03-01-18

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客、市民及び各メディア・エージェント
意図 (どのような状態 にするために)	白兔海岸を積極的にPRし、観光客の増加を図る。
手段 (どうするのか)	効果的なイベントを実施することにより、メディアへの露出機会を増やすとともに、観光客や市民にPRする。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		年度別計画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画
年度別実績	①地元観光協会と連携したまつり開催 ②景観維持を実施 ③「恋人の聖地」と連携した情報発信を実施						
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	672	0	0	0	0	
	直接経費 A	672	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	672	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	白兔海岸周辺観光客入込数	千人	目標	680
	(指標の説明)		実績	634	0	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P132（経046）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>地域の新たな魅力づくりと情報発信を図ること等を目的として、NPO法人地域活性化センターが全国展開している「恋人の聖地」に白兔海岸が選定されたことに伴い同法人に対し活動負担金を拠出する。</li> <li>「白兔の丘」知名度向上や誘客推進のため、周辺の環境整備を行う。</li> <li>白兔まつりのイベント支援を行い、市民及び県外からの誘客を図る。 (白兔まつり事業補助金 交付先：白兔観光協会)</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「恋人の聖地」活動に参画した情報発信の実施</li> <li>地元観光協会と連携し景観の維持管理を実施</li> <li>地元観光協会の実施するイベントを支援</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 「道の駅神話の里白うさぎ」が国土交通省の重点道の駅に指定されており、道の駅と連携し誘客強化を図っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	白兔海岸周辺観光客入込数	93%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	地元観光協会等との連携により、計画通り事業を完了した。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	道の駅利用者、初詣客、海水浴客とも前年を下回った

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>「道の駅神話の里白うさぎ」が国土交通省の重点道の駅に指定されており、道の駅と連携し誘客強化を図っていく。</small>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017600	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	山陰海岸ジオパーク事業		所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
施策の目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	山陰海岸ジオパーク事業費		予算事業コード	01-06-01-03-30-01	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外観光客、国際観光客、鳥取市民
意図 (どのような状態にするために)	鳥取砂丘、白兎海岸などのジオサイトに訪れていただき、貴重な地質遺産とそれらがもたらす多彩な自然を背景にした文化や歴史に見て触れて楽しみながら、教育、観光振興、産業振興などに活かし地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトを推進する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①ジオパークの普及啓発	①ジオパークの普及啓発 ②日本ジオパークネットワーク(JGN)の再認定	①ジオパークの普及啓発 ②日本ジオパークネットワーク(JGN)の再認定	①ジオパークの普及啓発	①ジオパークの普及啓発	
	年度別実績	①ジオパークの普及啓発 ・鳥取砂丘除草ボランティア、一斉清掃等住民活動への支援 ・教育、調査研究に関する支援及びガイド研修の実施 ・散策モデルコース看板の設置 ・各種負担金等					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	24,211	0	0	0	0	
	直接経費 A	24,211	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	4,161	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	15,802	0	0	0	0
一般財源	4,248	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	【KPI】出前講座・現地研修参加者	人	目標	8000	8000	8000	8000	8000	
				実績	11627	0	0	0	0	
	(指標の説明) 大人から子どもまでの鳥取市民を対象とした出前講座及び現地体験学習の実施支援。基準値は平成26年度実績									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】当初予算・P142(経066)、9月補正P14(経008)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 鳥取砂丘除草ボランティア、一斉清掃等住民活動への支援</li> <li>2 教育・調査研究に関する支援及びガイド研修の実施</li> <li>3 散策モデルコース看板の設置</li> <li>4 各種負担金等(山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金、山陰海岸ジオパーク120kmウォーク負担金、山陰海岸ジオパークトレイル協議会負担金等)</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>日本ジオパークネットワーク(JGN)の再認定、世界ジオパークネットワークGGNの再認定に向けた取り組みを強化しつつ、エリアとして認定されていない鳥取市南部エリア(河原町、用瀬町、佐治村)への拡大に向けて住民に対し普及啓発を行っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	(KPI)出前講座・現地研修参加者	145%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	計画通り事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	前年度の数値を上回った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>山陰海岸ジオパーク校外学習支援事業は前年度から比べても利用者数は増加していることから、小学生へのジオパーク学習の機会は増えてきていることがわかる。次年度からジオパーク再認定のとなるため、関係する府県市町でジオパークの普及啓発を一層推進していきたいし、鳥取市南部エリアへのエリア拡大をめざし事業に取り組んでいきたい。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017700	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	砂の美術館管理運営事業		所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	施設管理
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	指定管理
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	砂の美術館管理運営費			予算事業コード	01-06-01-03-07-06

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取砂丘砂の美術館指定管理者
意図 (どのような状態にするために)	世界で唯一の砂像を専門に展示する砂の美術館の管理運営を行い本市の観光振興に寄与する。
手段 (どうするのか)	指定管理者制度を導入し、管理経費の縮減と民間知識活用によるサービス向上を図る。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①砂の美術館の運営 (指定管理者:観光コンベンション協会) ・3Dマッピング ・南米フェア 等 ②音声ガイドの導入	①砂の美術館の運営 (指定管理者:観光コンベンション協会) ②指定管理者選考	①砂の美術館の運営	①砂の美術館の運営	①砂の美術館の運営	
	年度別実績	①砂の美術館の運営 (指定管理者:観光コンベンション協会) ・3Dマッピング ・南米フェア 等 ②音声ガイドの導入					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	209,361	0	0	0	0	
	直接経費 A	209,361	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	209,361	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	【KPI】砂の美術館入館者数	千人	目標	500	0	0	50	0	
				実績	448	0	0	0	0	
	(指標の説明) 基準値は平成26年度(第7期)実績。									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】当初予算・P141(経064)、9月補正P14(経007)</p> <p>【事業の概要】 砂像彫刻を室内展示を行う世界で唯一の施設「砂の美術館」。指定管理者制度導入で、管理経費の縮減と民間知識活用によるサービス向上を図るとともに、地域産業発展と観光の振興を目指す。</p> <p>【事業の成果】 砂の美術館管理運営(209,362千円) 指定管理委託予定先：一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会 1 3Dマッピング 2 南米フェア</p> <p>【今後の課題・方向性】 利用料金制への移行や指定管理者の公募を予定しており、今後、砂の美術館を取り巻く環境は大きく変わる可能性がある。サービスの維持向上はもちろんのこと新規事業への取り組みなど指定管理者と連携し、砂の美術館への集客増へ向けて取り組んでいきたい。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】砂の美術館入館者数	90%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	事業を完了した。
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	入館者は目標とした50万人には届かず、448,138人であった(鳥取県中部地震の影響があったと考えられる)。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>鳥取県中部地震も影響して入館者数は減少したが、入館者からの評価は高いものだった。平成29年度の第11期展示から利用料金制が導入されるとともに公募による指定管理者が管理運営を担うこととなる。鳥取市の観光誘客を担う施設として引き続き安定した運営を行っていただきたい。</small>	



# 事務事業評価シート

事務事業コード	017800	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	砂丘管理事業		所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	砂丘管理事業費		予算事業コード	01-06-01-03-08-01	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外観光客、国際観光客、鳥取市民
意図 (どのような状態 にするために)	多くの観光客が来訪する鳥取砂丘として、受入環境を整備することで、来訪客に対するおもてなしの向上を目指す。また鳥取市民の鳥取砂丘への誇りの醸成を促す。
手段 (どうするのか)	砂丘及び周辺の景観保全、維持管理、ゴミ処理。ゴールデンウィーク時における砂丘周辺の渋滞対策。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		年度別実績	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	33,806	0	0	0	0	
	直接経費 A	33,806	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,338	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	32,234	0	0	0	0
一般財源	234	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	ボランティア除草参加人数	人	目標	7264
	(指標の説明)		実績	7635	0	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036
	【10次総の施策体系】2201
	【予算経過】当初予算・P142(経065)
	<b>【事業の概要】</b> 1 鳥取砂丘海岸の漂着ゴミの収集・運搬・処理 2 鳥取砂丘及び砂丘周辺の景観保全、維持管理、清掃、ゴミ処理 3 ゴールデンウィーク時における鳥取砂丘周辺の渋滞対策の実施 (臨時駐車場の開設・駐車台数確保、臨時路線バスの運行、交通誘導員の配置、 交通量・駐車場調査) 4 市営砂丘駐車場等、砂丘周辺施設への負担金及び借上、維持修繕
	<b>【事業の成果】</b> 1 砂丘ボランティア除草で出た可燃ごみ3,554kg、海岸漂着物4.2tの処分を実施 2 5月連休時に鳥取砂丘周辺道路での渋滞緩和のため臨時駐車場開設、臨時バス運行、 交通誘導員の配置をおこなった。
<b>【今後の課題・方向性】</b> 1 漂着ごみの量により、事業費が大きく変動する。 2 多くの観光客が鳥取砂丘周辺を訪れているゴールデンウィーク時の体制を強化し、 交通誘導員を配置して車両及び歩行者の整理を行い渋滞の緩和及び事故防止に努めるが天 候や近隣スポットの入込状況によって渋滞の状況は変動する。 3 鳥取砂丘ビジターセンター整備前に砂丘関連業務の整理、仕分けが必要となる。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	ボランティア除草参加人数	105%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>年度計画の進捗度</b> <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	計画通り事業を完了した。
<b>事業の成果</b> <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	年度目標を達成できた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<b>担当課長の評価コメント</b> <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>除草量は減少してきているが、ボランティア除草の参加者数は前年より約400人増加した。今後もボランティアの増加に向けて情報発信をつとめるとともに、鳥取砂丘の美化清掃についての意識啓発に努めたい。</small>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	017900	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	しゃんしゃん祭振興会補助事業		所属名	経済観光部	観光戦略課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	しゃんしゃん祭振興会補助金		予算事業コード	01-06-01-03-06-11	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取しゃんしゃん祭振興会
意図 (どのような状態 にするために)	市民総参加の本市を代表するしゃんしゃん祭の開催を通じ、市民の連帯を深めるとともに、本市の観光・文化・産業の振興発展に努める。
手段 (どうするのか)	鳥取しゃんしゃん祭振興会に対して、祭りの開催に伴う必要な経費の補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①鳥取しゃんしゃん祭 振興会への補助	平成29年度 ①鳥取しゃんしゃん祭 振興会への補助	平成30年度 ①鳥取しゃんしゃん祭 振興会への補助	平成31年度 ①鳥取しゃんしゃん祭 振興会への補助	平成32年度 ①鳥取しゃんしゃん祭 振興会への補助	
	年度別実績	①鳥取しゃんしゃん祭 振興会への補助 第52回大会の開催 (8月7日、13日～15日) 来場者344千人、参加 連118連					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	20,709	0	0	0	0	
	直接経費 A	20,709	0	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	20,709	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		鳥取しゃんしゃん祭観客数	千人	目標	467	467	467	467	467	
			実績	344	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
	2	参加連	連	目標	100	100	100	100	100	
				実績	118	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P135（経052）</p> <p>【事業の概要】 第52回大会開催にかかる鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 （鳥取しゃんしゃん祭振興会運営事業補助金）</p> <p>【事業実績】 第52回大会 8月7日、13日～15日開催 観客数344千人、参加連118連</p> <p>【今後の課題】 入込客と観光消費の増加も視野に入れ、参加者がより盛り上がるよう今後も祭りの魅力と知名度を高めていく必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	鳥取しゃんしゃん祭観客数	74%				
	2	参加連	118%	118%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点での進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	鳥取しゃんしゃん祭振興会への支援を通じて計画通り完了したため
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	観客数、参加連とも前年を上回ったが観客数が目標値に達しないため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

入込客と観光消費の増加も視野に入れ、参加者がより盛り上がるよう今後も祭りの魅力と知名度を高めていく必要がある。

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018000	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光産業育成支援事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光産業育成支援事業費			予算事業コード	01-06-01-03-29-01

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内で活動している観光事業者等
意図 (どのような状態 にするために)	観光事業者等が本市観光産業の健全な発展基礎を確保するために行う事業を支援し、もって本市の観光産業育成及び観光振興を図ることを目的として交付する。
手段 (どうするのか)	観光事業者等が観光施設改修にかかる事業や観光客誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合、補助対象経費に対して、補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援
年度別実績	①補助件数:14件						
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,958	0	0	0	0	
	直接経費 A	2,958	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,958	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	[KPI]鳥取砂丘・いなほ温泉郷周辺の観光入込客数	万人	目標	301
			実績	287	0	0	0	0
	(指標の説明) 観光地における入込客。基準値は平成26年度実績。							
2	補助件数	件	目標	10	10	10	10	10
			実績	14	0	0	0	0
	(指標の説明) 補助により支援を行なった件数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P139（経060）</p> <p>【事業の概要】 1 観光施設整備・改修事業への支援 2 観光客の誘客・広報宣伝への支援 (観光産業育成支援事業補助金 対象者：1、2の事業を実施する観光事業者等)</p> <p>【事業の成果】 補助金交付件数：14件</p> <p>【今後の課題・方向性】 民間事業者の取組支援のため、今後とも継続実施が必要である。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】鳥取砂丘・いなほ温泉郷周辺の観光入込客数	95%				
	2	補助件数	140%	140%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	補助事業を通じて観光事業者への支援を計画的に実施した。
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	鳥取県中部地震対策支援の追加実施により補助件数は目標値を上回った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 民間事業者の取組支援のため、今後とも継続実施が必要である。		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018100	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光イベント等開催補助事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

## 1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金			予算事業コード	01-06-01-03-06-18

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民納涼花火大会、風紋広場青い鳥コンサート、吉岡温泉ホテルまつり各実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	本市で、6月から8月にかけて行われる夏の時期に、効果的なイベントを開催し、観光客の誘致を図る。
手段 (どうするのか)	各実行委員会を支援する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
		①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助	
年度別実績	①青い鳥コンサート(7/23,30:4,300人)、 ②市民納涼花火大会(8/15:120,000人)、 ③鳥取三十二万石お城まつり(10/2:10,000人)							
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業費	事業費(A+B)		5,269	0	0	0	0	
	直接経費 A		5,269	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県		0	0	0	0	0
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
	一般財源		5,269	0	0	0	0	

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	観客数	人	目標	145000
	(指標の説明) 3イベントの合計人数		実績	134300	0	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P137（経055）</p> <p>【事業の概要】 各種観光イベントを支援することにより、観光客の誘致を図る。 ・市民納涼花火大会（補助金交付先：新日本海新聞社） ・鳥取三十二万石お城まつり（補助金交付先：実行委員会） ・青い鳥コンサート（補助金交付先：実行委員会）</p> <p>【事業の成果】 ・市民納涼花火大会 8/15開催 観客数120,000人 ・鳥取三十二万石お城まつり 10/2開催 観客数10,000人 ・青い鳥コンサート 7/23、30開催 観客数4,300人</p> <p>【今後の課題・方向性】 各イベントの趣旨と期待される効果、その評価指標を市と主催者として確認し、支援効果を高めるよう努める必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	観客数	93%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	各イベントの実行委員会と連携し、計画通り事業完了した。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	支援イベント数の減もあり、目標を下回った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

各イベントの趣旨と期待される効果、その評価指標を市と主催者として確認し、支援効果を高めるよう努める必要がある。



# 事務事業評価シート

事務事業コード	018200	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光ボランティア活性化事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	観光ボランティア活性化事業費			予算事業コード	01-06-01-03-01-12

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	民間人を主体としたおもてなしに携わる事業者 観光ボランティアガイドクラブ(観光ガイド友の会ほか)
意図 (どのような状態 にするために)	本市を訪れる観光客に対するおもてなしの向上を図るため、民間が主催する観光大学への支援を行い、民間事業者 に勤める従業員のホスピタリティの向上を図る。
手段 (どうするか)	観光大学の実施を支援する。 観光ボランティアガイドを養成する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①観光大学事業、観光 ボランティアガイド事 業	平成29年度 ①観光大学事業、観光 ボランティアガイド事 業	平成30年度 ①観光大学事業、観光 ボランティアガイド事 業	平成31年度 ①観光大学事業、観光 ボランティアガイド事 業	平成32年度 ①観光大学事業、観光 ボランティアガイド事 業	
	年度別実績	①ガイド件数:9,632 人 観光マイスター認定数 :36名					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,744	0	0	0	0	
	直接経費 A	1,744	0	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,744	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		鳥取砂丘・いなほ温泉郷周辺観光入込客数(毎年7 月ごろ公表)	千人	目標	3010	3070	3130	3200	3260	
			実績	2877	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
	2	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		観光ガイド利用者数	千人	目標	8	9	10	11	12	
		実績	9	0	0	0	0			
(指標の説明)										
3	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
			目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P132（経045）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>観光ガイドを養成して、観光客に本市の魅力をPRする。</li> <li>観光大学を開催して、本市のホスピタリティの向上を目指す。 (鳥取市観光大学事業補助金 補助金交付先：鳥取市観光コンベンション協会)</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ガイド利用者数：9,632人</li> <li>観光マイスター新規認定数：36名</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 ホスピタリティ強化のため、今後もガイド・観光マイスターの育成とスキルアップに努める</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数(毎年7月ごろ公表)	96%				
	2	観光ガイド利用者数	113%	113%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	観光コンベンション協会と連携して計画通り事業完了した
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	ガイド利用者数は増加したが、全体の観光客数は鳥取県中部地震や豪雪の影響で減少した。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

ホスピタリティ強化のため、今後もガイド・観光マイスターの育成とスキルアップに努める



5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P136（経054）</p> <p>【事業の概要】 鳥取駅を起点とし、鳥取城跡、鳥取砂丘、鳥取港（かっこ館）、湖山池ナチュラルガーデンなどを周遊するルートでバスを運行し、観光振興や観光客の利便性向上を図る。 運行日：土、日、祝、振替休日、夏季（8/1～8/31） 便数：1日12便</p> <p>【事業の成果】 運行日数：138日間 乗車人数：40,552人</p> <p>【今後の課題・方向性】 増加する外国人観光客の二次交通手段の一つとして、周遊タクシーと並行して利用拡大をすすめる。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	乗車人数	116%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	鳥取市観光コンベンション協会と連携し、計画通り事業完了した。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	車内放送の多言語化とWi-fi整備によりインバウンド利用を促し、目標を大きく上回った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 増加する外国人観光客の二次交通手段の一つとして、周遊タクシーと並行して利用拡大をすすめる。		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018400	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	吉岡温泉活性化事業		所属名	経済観光部 観光戦略課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	吉岡温泉活性化事業費			予算事業コード	01-06-01-03-01-20

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	吉岡温泉郷
意図 (どのような状態 にするために)	本市の滞在型観光拠点としての魅力向上と誘客強化
手段 (どうするのか)	地元主体で実施する誘客強化イベント、温泉郷の魅力向上のための修景整備支援、足湯出展によるPR活動への支援

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援 ④温泉郷グランドデザイン策定支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援 ④新温泉館整備支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援	
	年度別実績	①足湯出展1回 ②修景整備補助2件 ③イベント開催1回 ④グランドデザイン策定1件					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,831	0	0	0	0	
	直接経費 A	2,831	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	2,830	0	0	0	0
一般財源	1	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	吉岡温泉入込客数	人	目標	26000	26500	27000	27500	28000	
		実績		25356	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0	0		
	実績	0	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P133（経047）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 イベントに足湯を出展し、吉岡温泉のPRを行う</li> <li>2 旅館組合または町内会が実施する修景整備事業に対し補助を行う (吉岡温泉まちなみ整備事業補助金 補助金交付先：北川旅館ほか1件)</li> <li>3 吉岡温泉ホテルまつりのイベント支援により、県外からの誘客を図る (吉岡温泉ホテルまつり事業補助金 補助金交付先：実行委員会)</li> <li>4 町内会が実施する吉岡温泉グランドデザイン策定に対し補助を行う (吉岡温泉まちなみ整備事業補助金 補助金交付先：吉岡温泉町自治会)</li> </ol> <p>【事業実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 1回開催</li> <li>2 2件支援</li> <li>3 1回開催</li> <li>4 1件支援</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取西道路の開通と町内会が進める新温泉会館の整備に合わせ、本市の滞在型観光の拠点として魅力向上と集客強化を図る必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	吉岡温泉入込客数	98%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	町内会、温泉旅館組合との連携により計画通り事業完了した。
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	前年比でも微減となっており、今後グランドデザインの実施による誘客強化を進める必要がある

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>鳥取西道路の開通と町内会が進める新温泉会館の整備に合わせ、本市の滞在型観光の拠点として魅力向上と集客強化を図る必要がある。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018500	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	宣伝推進事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	宣伝推進事業費			予算事業コード	01-06-01-03-02-02

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県外のメディア、エージェンツ及び観光客等
意図 (どのような状態 にするために)	本市を積極的にPRし、観光客の増加及び知名度アップを図る
手段 (どうするのか)	県外旅行会社及びマスコミ・メディアへの観光プロモーションを行う

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作
年度別実績	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌等) ③観光パンフレット等 製作(鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等)						
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	13,512	0	0	0	0	0
	直接経費 A	13,512	0	0	0	0	0
	直接経費の財源内訳						
	国・県	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	13,512	0	0	0	0	0

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	3010
	(指標の説明)		実績	2877	0	0	0	0
2	砂の美術館入場者数	千人	目標	500	500	500	500	500
	(指標の説明)		実績	448	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P134（経049）</p> <p>【事業の概要】 （1）県外旅行会社プロモーション （2）マスコミ・メディアへの情報提供 （3）観光パンフレット等の製作</p> <p>【事業の実績】 ・旅行会社商談会 ・各種広告（新聞、情報雑誌等） ・観光パンフレット等製作（鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等）</p> <p>【今後の課題・方向性】 現在県東部・北但地域で推進している広域観光連携の取組のなかで、観光客の周遊性を高める商品造成・販売戦略と実施体制を整備し、観光入込の経済効果を高めていく必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%				
	2	砂の美術館入場者数	90%	90%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	鳥取県観光連盟、鳥取市観光コンベンション協会など関係団体との連携により計画通り事業完了した
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	トワイライトエクスプレス瑞風の鳥取駅立ち寄りを契機に本市観光地の知名度を高めながら、今後の誘客を進める

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>現在県東部・北但地域で推進している広域観光連携の取組のなかで、観光客の周遊性を高める商品造成・販売戦略と実施体制を整備し、観光入込の経済効果を高めていく必要がある。</small>		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	018600	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	知名度アップイベント推進事業		所属名	経済観光部 観光戦略課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	知名度アップイベント推進事業			予算事業コード	01-06-01-03-02-01

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国内外の観光客
意図 (どのような状態 にするために)	本市の知名度向上を図り、本市の観光推進と地域経済の活性化に繋げる
手段 (どうするのか)	鳥取砂丘砂の美術館と連携した集客力あるイベント開催や、電子媒体を用いた観光情報発信を通じた誘客宣伝・広報活動を行う

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	
	年度別実績	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,607	0	0	0	0	
	直接経費 A	2,607	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,607	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	3010	3070	3130	3200	3260
				実績	2877	0	0	0	0
	(指標の説明) 鳥取県の統計による観光入込客数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P133（経048）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 姉妹都市・交流都市での観光PR</li> <li>2 関西・山陽等都市圏でのプロモーション</li> <li>3 観光情報説明会での旅行会社向け営業</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 5回</li> <li>2 12回</li> <li>3 4回</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取県、鳥取県観光連盟等と連携して、より宣伝効果の高いイベントへの出展を通じて本市の知名度向上と誘客強化を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	姉妹都市や鳥取県観光連盟との連携により、計画通り事業完了した。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	鳥取県中部地震や豪雪の影響で入込客数が減少した。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

鳥取県、鳥取県観光連盟等と連携して、より宣伝効果の高いイベントへの出展を通じて本市の知名度向上と誘客強化を図る。

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018700	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取砂丘新発見伝事業		所屬名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	鳥取砂丘新発見伝事業負担金			予算事業コード	01-06-01-03-06-15

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取砂丘新発見伝補助金申請者（観光振興イベント実施者など）
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取砂丘で民間主導のイベントを県・市・民間事業者が一体となり実施することで、地域経済の活性化並びに砂丘の観光振興を図る。
手段 (どうするか)	鳥取砂丘の新しい魅力を県内外に情報発信し、観光や文化面で地域の活性化につながるイベントの主催者に対し、補助金を交付する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	
	年度別実績	①補助金を交付 ≪実績≫ 補助事業:6件 補助金額:6,766千円					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	6,766	0	0	0	0	
	直接経費 A	6,766	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	6,765	0	0	0	0
一般財源	1	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	公募イベント実施数	件	目標	10	10	10	10	10	
				実績	6	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】当初予算・P141(経063)</p> <p>【事業の概要】 鳥取砂丘の魅力を発信するため新しい発想のイベントを企画、実施していただくための補助金制度</p> <p>【事業実績】 1 平成28年度採択事業          小鳥の家族in鳥取砂丘 863千円          鳥取砂丘スポーツフェス2016 8,007千円          自転車さんぽin鳥取砂丘2016 359千円          鳥取砂丘ALLSTARZ駅伝 596千円          鳥取砂丘でファットバイク体験 450千円          砂丘しゃんしゃんFESTA 902千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 継続して鳥取砂丘の魅力を発信する新しい取り組みを支援していく。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	公募イベント実施数	60%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	第1次募集、第2次募集と2回の審査を事業を実施できた。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	補助採択される事業がすくなくため、事業執行残額がうまれた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加	<input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>鳥取砂丘の観光振興イベントを実施する際、当補助金は重要な支援策の一つであり、今回、6事業が採択されイベントが実施された。今後についても民間が活用しやすく地域の活性化に結びつく支援ができるよう、鳥取県と連携して運用していきたい。</small>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018800	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	コンベンション誘致支援事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成15年度 ~ 全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	コンベンション誘致支援事業費		予算事業コード	01-06-01-03-06-13	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市でコンベンション等の大会を催す者
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市における各種コンベンションの開催を支援することにより、本市におけるコンベンションの開催を促進し、交流人口の増大による地域活性化を図る。
手段 (どうするか)	本市で大会、集会、研究会、企業コンベンション等を開催する者に対し、会場費や機材、看板制作費、会場までの交通費、郷土芸能出演にかかる経費を助成することで、本市の宿泊者数の増加を図る。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	
	年度別実績	①開催補助件数 ・ビューロー分29件 ・協分会分49件 計78件					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	10,656	0	0	0	0	
	直接経費 A	10,656	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	10,656	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	コンベンション開催件数	件	目標	76	76	76	76	76
				実績	78	0	0	0	0
	(指標の説明)								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P136（経053）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 財団法人とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション開催助成金交付制度の財源として、鳥取市開催分のコンベンションに対し、交付基準額の1/2を乗じて得た額以内で算出し、予算の範囲内で交付する。</li> <li>2 上記の助成対象外となる延べ宿泊人数200人未満の小規模コンベンションについて、本市内開催分について補助金制度を設け、コンベンションの種類に応じて予算の範囲内で補助金を交付する。なお、事業実施については、鳥取市観光コンベンション協会に間接補助をする形態とする。</li> </ol> <p>【事業の成果】 開催補助件数：ビューロー分29件、協会分49件 計78件</p> <p>【補助金交付予定先】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 (財) とっとりコンベンションビューロー</li> <li>2 (社) 鳥取市観光コンベンション協会</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 本市の宿泊環境等を勘案しつつ、適正規模の大会をより多く受け入れられるよう、関係機関と連携して大会主催者への営業を強化する必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	コンベンション開催件数	103%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	関係団体との連携により、計画通り事業完了した。
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本市の宿泊環境等を勘案しつつ、適正規模の大会をより多く受け入れられるよう、関係機関と連携して大会主催者への営業を強化する必要がある。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	018900	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	国際観光推進事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	国際観光推進事業			予算事業コード	01-06-01-03-02-20

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市に訪れる外国人観光客
意図 (どのような状態にするために)	東アジア市場をはじめとする環日本海諸国における本市の知名度をアップさせ、外国人観光客の受入体制整備、効果的な誘客宣伝・広報活動を行うことにより、本市の国際観光を推進し、地域経済の活性化を図る。
手段 (どうするか)	外国人観光客誘致のための誘客宣伝活動や国際観光博覧会への出展、外国人観光客おもてなし研修会等を実施し、様々な国際観光施策の展開により、本市の観光産業を下支えする。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援
事業費	年度別実績	①サポートセンター利用者数:9,846人 外国人延べ宿泊者数:15,535人 ②海外プロモーションを展開(韓国、台湾、香港、タイ) ③外国人タクシー利用者数:7,121人					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	49,624	0	0	0	0	
	直接経費 A	49,624	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	11,833	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	37,791	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	[KPI]国際観光客サポートセンター利用者数	人	目標	6520
			実績	9846	0	0	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。							
2	鳥取市外国人述べ宿泊者数	人	目標	9000	10000	11000	12000	13000
			実績	15535	0	0	0	0
	(指標の説明) 鳥取市に入ってくる外国人の述べ宿泊者数							
3	外国人タクシー利用者数	人	目標	5000	5500	6000	6500	7000
			実績	7121	0	0	0	0
	(指標の説明) 外国人タクシー利用者数							

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P134（経050）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>国際観光客サポートセンターの運営</li> <li>海外市場への情報発信とプロモーション活動</li> <li>外国人観光客向けの二次交通支援 (外国人観光客二次交通運行支援事業補助金 交付先：鳥取ハイヤー協同組合)</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>サポートセンター利用者数：9,846人</li> <li>韓国、台湾、香港、タイ市場でのプロモーション活動を実施</li> <li>外国人タクシー利用者数：7,121人</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 山陰インバウンド機構や鳥取県と連携しながら、東南アジアや欧米など新たな市場への誘客施策を強化する必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	【KPI】国際観光客サポートセンター利用者数	151%				
	2	鳥取市外国人述べ宿泊者数	173%	173%			
	3	外国人タクシー利用者数	142%				

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	山陰インバウンド機構、鳥取県等との連携により計画通り事業完了した。
<p>事業の成果</p> <p><small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	訪日外国人観光客全体の増加を受け、本市でも目標を大きく上回る入込状況となった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	山陰インバウンド機構や鳥取県と連携しながら、東南アジアや欧米など新たな市場への誘客施策を強化する必要がある。	



# 事務事業評価シート

事務事業コード	019000	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光協会等補助事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
施策の目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光協会等補助金			予算事業コード	01-06-01-03-06-01

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市観光コンベンション協会
意図 (どのような状態にするために)	本市の観光事業の健全なる伸展を目的に組織されている、鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費を補助することにより、観光振興事業の円滑な運営を推進し、もって本市の観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	
	年度別実績	①経費補助により事業を支援。 ・商品企画造成事業 ・二次交通事業 ・観光案内事業					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	41,741	0	0	0	0	
	直接経費 A	41,741	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	21,262	0	0	0	0
一般財源	20,479	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	鳥取・いなば温泉郷観光客入込客数	千人	目標	3010	3070	3130	3200	3260	
		実績		2877	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
	2		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
3		目標		0	0	0	0	0		
	実績		0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P135（経051）</p> <p>【事業の概要】 本市観光事業の健全なる伸展を目的に組織されている（社）鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費を補助することにより、事業の円滑な運営を推進し、もって本市の観光振興を図る。</p> <p>【補助金交付予定先】 （社）鳥取市観光コンベンション協会</p> <p>【事業の成果】 補助により商品企画造成事業、二次交通事業、観光案内事業を支援した</p> <p>【今後の課題・方向性】 協会の自律的運営を進めるため、商品造成・販売の収益部門を強化する必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	鳥取・いなば温泉郷観光客入込客数	96%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	観光コンベンション協会と連携して計画通り事業完了した
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	観光客数は鳥取県中部地震や豪雪の影響で減少した。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

協会の自律的運営を進めるため、商品造成・販売の収益部門を強化する必要がある。



5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ先】 観光振興係 0857 - 20 - 3227</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・137（経056）</p> <p>【事業の概要】 鳥取市観光コンベンション協会が運行する「因幡地域周遊バス」の経費を支援する。 運行期間 平成28年5月14日～12月18日 運行回数 49回（毎週土・日曜日） コース 鳥取－岩美、鳥取－智頭、鳥取－八頭・若桜の3コース</p> <p>【事業の成果】 利用者数：469人（岩美コース219、智頭コース122、八頭若桜コース128） ※平成28年度は予算執行なし</p> <p>【今後の課題・方向性】 いなば温泉郷協議会、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会をはじめとする県東部・中部の宿泊施設、観光施設と連携したPRを行い、宿泊商品造成と誘客に繋げる。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	利用者数	47%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	観光協会との連携により、計画通り事業完了した
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	実績をもとにコースや内容を見直し、魅力ある商品作りを行う必要がある。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>いなば温泉郷協議会、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会をはじめとする県東部・中部の宿泊施設、観光施設と連携したPRを行い、宿泊商品造成と誘客に繋げる</small>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	019200	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取・因幡観光ネットワーク協議会事業		所属名	経済観光部 観光戦略課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成27年度 ~ 全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	その他
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	鳥取・因幡観光ネットワーク協議会負担金			予算事業コード	01-06-01-03-06-32

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外の観光客
意図 (どのような状態 にするために)	本市及び県東部圏域観光地の周遊促進
手段 (どうするのか)	広域での情報発信を図るとともに、周遊商品の造成を行う

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		①県東部1市4町の観光情報発信、観光素材の開発、商品企画	①県東部1市4町の観光情報発信、観光素材の開発、商品企画 ②広域連携DMOの設立準備	①広域連携DMO設立(予定) ②圏域の観光情報発信、観光素材の開発、商品企画	①広域連携DMOを通じた圏域の観光情報発信、観光素材の開発、商品企画	①広域連携DMOを通じた圏域の観光情報発信、観光素材の開発、商品企画
事業費	年度別実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		①県東部1市4町の観光情報発信、観光素材の開発、商品企画 ・周遊パンフ ・Gバス				
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	0	0	0	0	0
	直接経費 A	0	0	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	0	0	0	0	0	

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	[KPI]鳥取版DMO推進組織の設置	件	目標	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明) DMOの発足をもって実績1とする。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P138（経057）</p> <p>【事業の概要】 鳥取・因幡観光ネットワーク協議会が行う鳥取・因幡圏域の観光素材の開発・普及及び県内外への観光広報宣伝活動を支援することにより、圏域の一体的な観光情報発信等による観光客等の増加を図る。</p> <p>【事業の成果】 ホームページ・広域周遊パンフレットによる情報発信 各観光協会と連携した周遊商品（Gバス）の企画 ※平成28年度は予算執行なし</p> <p>【今後の課題・方向性】 協議会が観光庁のDMO候補法人となっており、鳥取県東部・兵庫県北但西部1市6町で広域連携DMOの設立を進め、周遊観光圏の整備を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】鳥取版DMO推進組織の設置					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	協議会と連携して計画通り事業完了した
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	DMO設立に向けた取組として、広域観光ランドデザインを策定した。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>協議会が観光庁のDMO候補法人となっており、鳥取県東部・兵庫県北但西部1市6町で広域連携DMOの設立を進め、周遊観光圏の整備を図る。</small>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	019300	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	観光サイン設置事業		所属名	経済観光部 観光戦略課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分	
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期	
	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等		
2201	滞在型観光の推進					
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	建設、整備
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光サイン設置事業費		予算事業コード	01-06-01-03-07-14	

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市への観光客
意図 (どのような状態 にするために)	本市に入ってくる観光客に対し、観光施設や観光地の情報を素早く、的確に提供するため、観光サイン(案内看板等)の整備を進め、観光客の利便性を高める。
手段 (どうするのか)	観光サイン(案内看板等)の整備を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①観光サイン(案内看板等)の整備	①観光サイン(案内看板等)の整備	①観光サイン(案内看板等)の整備	①観光サイン(案内看板等)の整備	①観光サイン(案内看板等)の整備	
	年度別実績	①観光サイン(案内看板等)の整備 新設4件、更新9件					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,822	0	0	0	0	
	直接経費 A	1,822	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	242	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,580	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	3010	3070	3130	3200	3260
		(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	
	2	観光看板の整備数	件	目標	17	17	17	17	17
		(指標の説明)	実績	13	0	0	0	0	
	3			目標	0	0	0	0	0
		(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P139（経059）</p> <p>【事業の概要】 市内全域の観光案内看板及び誘導看板等の整備を行い、観光情報発信及びスムーズな観光客の誘導を行うことを目的とする。</p> <p>【事業の成果】 整備件数：13件（新設4、補修9）</p> <p>【今後の課題・方向性】 観光インフラの基本的部分であり今後も適切な管理を行う。必要に応じ多言語化などインバウンド受入に向けた整備を行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数					
	2	観光看板の整備数	76%	76%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	情報更新と修繕を中心に計画的に事業完了した。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	補修件数の減により目標を下回った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 観光インフラの基本的部分であり今後も適切な管理を行う。必要に応じ多言語化などインバウンド受入に向けた整備を行う。		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	019400	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取砂丘ビジターセンター事業		所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 平成28年度
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
施策の目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	建設、整備
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	鳥取砂丘ビジターセンター事業費			予算事業コード	01-06-01-03-31-01

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取砂丘ビジターセンター用地 (旧：ジオパークセンター跡地)
意図 (どのような状態にするために)	鳥取砂丘ジオパークセンター等に設置されている建築物や構造物、埋設物を解体撤去し、環境省に当該用地を売却するため。
手段 (どうするか)	鳥取砂丘ジオパークセンター、パークインフォメーション、倉庫といった施設を解体したり、旧福部村時代から残されていたガソリタンク4基を撤去処分及び駐車場のコンクリートブロック擁壁の撤去をおこなった。また、建設予定地に観光客が入り込まないよう現場囲いを設置した。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①鳥取砂丘ジオパークセンター等の解体撤去	<<平成28年度で事業完了>>	<<平成28年度で事業完了>>	<<平成28年度で事業完了>>	<<平成28年度で事業完了>>	
	年度別実績	①鳥取砂丘ジオパークセンター等の解体撤去	<<平成28年度で事業完了>>	<<平成28年度で事業完了>>	<<平成28年度で事業完了>>	<<平成28年度で事業完了>>	
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	29,908	0	0	0	0	
	直接経費 A	29,908	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	22,988	0	0	0	0
一般財源		6,920	0	0	0	0	

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	【KPI】鳥取砂丘ビジターセンターの整備	件	目標	1	0	0	0	0	
				実績	1	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】当初予算・P143(経067)、9月補正・P15(経009)、12月補正・P21(経007)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 鳥取砂丘ジオパークセンターの解体撤去</li> <li>2 パークインフォメーションの解体撤去</li> <li>3 倉庫の解体撤去</li> <li>4 既設のガソリンタンクの撤去</li> <li>5 コンクリート土間の撤去</li> <li>6 コンクリート擁壁の解体撤去</li> <li>7 建設予定地の仮囲い設置</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 鳥取砂丘ジオパークセンター等施設の解体撤去を実施</li> <li>2 環境省に対し鳥取砂丘ビジターセンター(仮称)建設用地の売却</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>事業完了につき、課題はなし</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】鳥取砂丘ビジターセンターの整備	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	事業計画変更があったものの環境省及び鳥取県と協議調整を重ね年度内に事業完了した。
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	年度目標値どおりであった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

鳥取砂丘ジオパークセンター等構造物を解体撤去が完了し、環境省に対して用地の売却が完了した。次年度以降はビジターセンターの施設整備は環境省が進めることとなる。

# 事務事業評価シート

事務事業コード	019500	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	エコツーリズム推進事業		所属名	用瀬町総合支所	用瀬町総合支所産業建設課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 平成30年度
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	流しびなの里をめぐるエコツーリズム推進事業費			予算事業コード	01-06-01-03-07-25

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	用瀬アルプス(三角山から洗足山に至る山系)周辺
意図 (どのような状態 にするために)	用瀬アルプス周辺の貴重で個性のある自然を利用した登山やトレッキング等を観光的視点で捉えたエコツーリズム事業の実施と環境の整備により、多くの登山者を呼び込み地域の振興を図る。
手段 (どうするか)	「流しびなの里をめぐるエコツーリズム」を推進し、用瀬アルプス周辺を含め、市民との協働により観光資源として売り出すための環境の整備(登山道整備・道標・案内看板・避難小屋など)事業、また、登山ガイドの人材育成等に取り組む。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①登山道等の整備 ②メニューづくりや情報発信 ③登山者を受け入れる体制づくり	①登山道等の整備 ②メニューづくりや情報発信 ③登山者を受け入れる体制づくり	①登山道等の整備 ②メニューづくりや情報発信 ③登山者を受け入れる体制づくり			
	年度別実績	①登山道等の整備 ②メニューづくりや情報発信 ③登山者を受け入れる体制づくり					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	5,489	0	0	0	0	
	直接経費 A	5,489	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	5,300	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	189	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	①登山道等の整備	箇所	目標	8	14	14	0	0	
				実績	8	0	0	0	0	
	(指標の説明) 案内看板(全体案内、登山BOX、登山道表示・道標、山頂表示)3カ年の整備箇所数									
	2	②メニューづくりや情報発信	回	目標	4	4	4	0	0	
				実績	4	0	0	0	0	
	(指標の説明) イベントの開催回数									
3	③登山者を受け入れる体制づくり	回	目標	2	2	2	0	0		
			実績	2	0	0	0	0		
(指標の説明) ガイド講習会の開催回数										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所産業建設課 0858-87-3786</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P278（支所018）</p> <p>【事業の概要】 「流しびなの里をめぐるエコツーリズム」を推進し、用瀬アルプス（三角山から洗足山に至る山系）周辺を含め、市民との協働により観光資源として売り出すための環境の整備（登山道整備・道標・案内看板・避難小屋など）事業、また、登山ガイドの人材育成等に取り組む。</p> <p>【事業の成果】 用瀬アルプス周辺の貴重で個性のある自然を利用した登山やトレッキング等を観光的視点で捉えたエコツーリズム事業の実施と環境の整備により多くの登山者を呼び込み地域の振興を図る。</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域住民の宝でもある地域資源を市民団体との協働を取り入れながら、一層魅力あるものに磨き上げ、多くの登山客を迎え入れることにより地域の活性化を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	①登山道等の整備	100%				
	2	②メニューづくりや情報発信	100%	100%			
	3	③登山者を受け入れる体制づくり	100%				

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>近年、豊かな自然の中での活動志向が高まっている状況の中、県内外から用瀬アルプスへの登山客も多く訪れておりニーズは高い。また、地域住民の宝でもある地域資源を市民団体との協働を取り入れながら、一層魅力あるものに磨き上げ、多くの登山客を迎え入れることにより地域の活性化を図る重要な取組の一つであり、今後も継続すべき事業である。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	019600	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	広域観光開拓・推進事業		所属名	経済観光部 観光戦略課	

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成27年度 ~ 全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
施策の目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		287.7万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		9,846人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	広域観光開拓・推進事業費(地方創生加速化交付金活用事業)			予算事業コード	01-06-01-03-11-02

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国内外の観光客
意図 (どのような状態にするために)	本市及び圏域周辺観光地の周遊促進
手段 (どうするのか)	圏域自治体と協力して観光周遊圏形成に向けた調査研究と戦略策定、連携施策の実施

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①観光グランドデザインの策定 ②広域周遊ルート創出 ③観光ガイドアプリの開発	平成29年度 ①観光グランドデザインの策定 ②広域周遊ルート創出 ③観光ガイドアプリの開発	平成30年度 ①観光グランドデザインの策定 ②広域周遊ルート創出 ③観光ガイドアプリの開発	平成31年度 ①観光グランドデザインの策定 ②広域周遊ルート創出 ③観光ガイドアプリの開発	平成32年度 ①観光グランドデザインの策定 ②広域周遊ルート創出 ③観光ガイドアプリの開発		
	年度別実績	①観光グランドデザインの策定 ②広域周遊ルート創出 ③観光ガイドアプリの開発						
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業費	事業費(A+B)		32,082	0	0	0	0	
	直接経費 A		32,082	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県		15,330	0	0	0	0
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
一般財源		16,752	0	0	0	0		

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		[KPI]鳥取版DMO推進組織の設置	件	目標	0	0	1	1	1	
				実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) DMOの発足をもって実績1とする。									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)								
	3				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光政策係 0857-20-3227</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 鳥取県東部圏域の観光の活性化及び国際観光の発展のためには、圏域自治体が相互に連携し、広域観光の推進を図る。 1 広域観光ランドデザイン策定 2 広域観光ルートの創出 3 観光ガイドアプリの開発</p> <p>【事業の成果】 1 広域ランドデザインを策定 2 鳥取・因幡観光ネットワーク協議会と連携し広域周遊商品を造成 3 外国人誘客促進に向けた多言語アプリへの圏域観光情報掲載</p> <p>【今後の課題・方向性】 広域連携DMOの設立を推進し、広域周遊観光圏の取組を具体的に推進する体制づくりを進める必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	[KPI]鳥取版DMO推進組織の設置					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	関係自治体と連携して計画通り事業完了した
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	ランドデザインの推進母体としてDMOの設立協議を進めることで合意した

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>広域連携DMOの設立を推進し、広域周遊観光圏の取組を具体的に推進する体制づくりを進める必要がある。</small>				